

名称変更

安曇野市体育協会から

安曇野市スポーツ協会へ

ご挨拶

会長 赤羽 高明

初秋の候 ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なるご厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当協会の名称変更につきましては、令和三年六月十七日に開催されました通常総会において、本協会の名称を「特定非営利活動法人安曇野市スポーツ協会」に変更することが承認され、この度、県の認証を頂きました。今後、更なるスポーツの振興、健康体力づくりの推進、競技力の向上など、より一層取り組んで参りますので、引き続き皆様方の変らぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◎名称

(旧) 特定非営利活動法人 安曇野市体育協会

(新) 特定非営利活動法人 安曇野市スポーツ協会

◎変更の時期

・県の認証 令和三年八月十二日

・登記完了 令和三年八月三十一日

◎住所

安曇野市堀金烏川二六六二

・電話、ファックス

○二六三―八八―三五一六

新役員(令和三〜四年度)

○会長 赤羽 高明

(早起き野球連盟)

○副会長 務台 正直

(三郷地域ソフトボール協会)

○副会長 蓮井 昭夫

(安曇野市柔道協会)

○専務理事・事務局長 古川 節雄

(安曇野卓球連盟)

○総務担当理事 藤森 康友

(安曇野バスケットボール協会)

○総務担当理事 丸山 萬佐巳

(安曇野市体協弓道部)

○総務担当理事 小池 博行

(安曇野市ソフトボール連盟)

○指導・育成担当理事 鈴木 尚登

(安曇野空手道連盟・安曇野居合道連盟)

○指導・育成担当理事 三枝 眞一郎

(安曇野市バドミントン協会)

○指導・育成担当理事 倉田 富美子

(安曇野市ママさんバレーボール連盟)

○企画担当理事 内田 信一

(安曇野市サッカー協会)

○企画担当理事 宮澤 郁子

(総合型地域スポーツクラブスポネット常念)

○広報担当理事 赤羽 利夫

(安曇野バレーボール協会)

○広報担当理事 山口 敏夫

(堀金スポーツコミュニティ)

○スポーツ少年団担当理事 加々美 浩一

(安曇野市スポーツ少年団)

○監事 伊藤 重徳

(安曇野卓球連盟)

○監事 宮嶋 哲雄

(外部役員)

敬称略 順不同

賛助会員

●あづみ農業協同組合

●安曇観光タクシー株式会社

●穂高カントリー株式会社

●あづみ野カントリー株式会社

●豊科総合開発株式会社

●豊科カントリー倶楽部

●株式会社長野銀行豊科支店

●株式会社八十二銀行豊科支店

●あづみ野テレビ株式会社

●南安タクシー有限公司

●フジプロ・エネケーション株式会社

●株式会社市民タイムス安曇野支社

●株式会社ワーク

●有限会社信州保温

●有限会社赤羽電気商会

●有限会社まるしん

個人会員

●山口 純(穂高)

敬称略 順不同

県スポーツ振興功績者表彰
有功章受章

宮島 義征氏

(市体協前副会長)



令和三年三月二十三日(火)、「ホテル国際21」において、長野県スポーツ振興功績者表彰授与式が挙行されました。NPO法人安曇野市体育協会の推薦を受けた前副会長、宮島義征氏が県知事より有功章を授与されました。

宮島氏は、平成十八年四月から二十八年三月まで、安曇野市体育協会の常務理事として、また、平成二十八年四月から令和三年三月までは副会長としてご尽力いただきました。

安曇野市の合併を機に、豊科・穂高・三郷・堀金・明科五町村の体育協会を一つにまとめあげ、現在の安曇野市スポーツ協会となるまでの長きにわたりご指導いただきました。

柔道家

篠原 信一さん

市スポーツ大使に

新体育館ANCアリーナの竣工式に合わせて二人目、市スポーツ大使の委嘱状が市長より交付されました。

篠原さんはシドニーオリンピック1000キロ超級銀メダリスト。安曇野を愛し、穂高有明に自宅を所有。



竣工

安曇野市総合体育館(ANCアリーナ)
令和4年1月15日(土)オープン

◆主な施設概要

- メインアリーナ／バスケット・バレーコート公式2面、冷暖房、音響設備、観覧席996
- サブアリーナ(冷暖房設備、音響設備)
- 柔剣道場(柔道2面又は剣道2面) 冷暖房設備
- トレーニング室兼多目的利用室(一部壁面ミラー) 冷暖房設備、音響設備
- 会議室(プロジェクタースクリーン) 冷暖房設備
- その他諸室／幼児体育室、乳児室、医務室、応接室、展望ひろば
- 防災／防災倉庫、自家発電機、受水槽、指定避難所、支援物資集積場
- 駐車場／普通車最大221台





サブ



ロビー



メインアリーナ



ランニングコース



展望デッキ



柔剣道場



トレーニング室

スポ少 旧「認定員」指導者資格の移行手続き

移行手続きの必要な理由

● スポーツ少年団の「認定員」指導者資格のみを保有されている方で、令和六年以降も単位団の指導者として活動（登録）を継続していく為には「JSPPO公認コーチングアシスタント」への移行手続きが必要です。

● 尚、認定員資格を保有し、併せてJSPPO公認の指導者資格（コーチ1、コーチ2等）を保有している方については、移行手続きや講習会等への参加の必要はありません。

● 令和五年度までがその移行期間です。この期間中に手続きを済ませる必要があります。

● 手続きが完了しないと

・「指導者」として日本スポーツ少年団への登録ができません。（役員及びスタッフとしての登録は可）
 ・単位団には二名以上の「指導者」登録がないと、スポーツ少年団としての活動はできません。（単位団登録ができません）

● 安曇野市スポーツ少年団には、認定員二名という指導者登録の単位団が数多くあります。ご注意をお願いします。

・スタートコーチ（スポーツ少年団）指導者資格を新たに取得いただくことも解決策の一つです。

● 移行手続きには特別の講習会等はありません。

● 各自がパソコン上で「指導者マイページ」を作成し、そこから移行手続きを進めることとなります。

移行手続きマニュアル

● 「JSPPO公認コーチングアシスタント」で検索↓「JSPPO公認コーチングアシスタント」への資格移行手続きをクリック

● 「元」スポーツ少年団認定員「向け」を開き、マニュアルに沿って手続きを進める。

● ※手続き完了後に必要となる登録料の一部を、指導者養成事業の一環として補助を考えています。予算には限りがありますので早めの完了を目指してください。

● ※単位団内の指導者同士連絡を取り合って期間内に手続きが終了するようお願いいたします。

令和三・四年度 市スポーツ少年団役員紹介

● 本年度より二年間、お世話になります。

- 本部長 加々美 浩一（明科）
- 副本部長 小林 昌太郎（豊科）
- 同 藤原 英晃（穂高）
- 同 二木 義弘（三郷）

- 副本部長 鎌田 昭彦（堀金）
- 同 西川 友人（学校）
- 委員 阿部 英之（豊科）
- 同 細川 康二（穂高）
- 同 望月 貴史（三郷）
- 同 米倉 文恵（堀金）
- 同 降幡 英俊（明科）
- 同 戸井田 忠男（堀金）
- 同 中村 良知（三郷）

敬称略 順不同

作文 ジュニア・リーダーズスクールを終えて

水野 真緒（豊科空手道）

一日目で私が心に残ったことは、運動会、キャンドルサービス、自由交流です。運動会では班全員が楽しくでき、協力し合えたので良かったです。他に鬼ごっこなどでたくさん体を動かして良かったです。ダンスでは初めて踊る曲だったので、色々な人が教えてくれたのでうれしかったです。本番では間違えてしまったけど、楽しく踊れたのでよかったです。キャンドルサービスでは暗い所で火を灯していったら、こんなにもきれいなんだと思いました。自由交流では、トランプに誘ってもらい、じじぬき、ばばぬき、神経衰弱など一緒にやったり、お菓子を食べたり、写真を撮ったりして、すごく

楽しかったのと、「誘ってくれてありがとう」と思いました。何となく仲良くなれてうれしかったです。

二日目ではオリエンテーリング、朝の集いが楽しかったです。オリエンテーリングでは、山に登ったり、見つけたポイントの点数をかせいでいく遊びでした。皆は真剣に登っていてすごいと思いました。地面がぐちゃぐちゃだったり、道が急だったりで歩きにくかったです。特に丸太の上はものすごくつるつるで、渡りづらかったです。山菜を見ついたり、他の班が追いついて来たので急ぎすぎて転んだり、笑いあったりしたけど協力し合えたので良かったです。一班は色々な所を歩きまわったり、走ったり、岩を登ったりした結果、二〇五点取れました。うれしかったけどすごく疲れました。朝の集いではラジオ体操などしたけど、こんな多人数でやった事がなかったので、すごく緊張しました。スピーチは、みんな内容が良くてすごいと思いました。こんなに楽しく出来たのは、今日集まった人たちが、すごく個性的で一緒にいても面白かったからです。特に一班の人たちは一緒にいて楽しかったので、この班でジュニアリーダーズスクールに参加できてよかったと思いました。来年も行けたら参加したいと思いました。まだ少し時間があるので、残りの時間を一瞬でも楽しめたいと思いました。最初は緊張していたけど、絆を深められてよかったです。一班の皆と二日間だけでも一緒にいられてとてもうれしかったです。来年もぜひ参加して楽しみたいと思いました。